つどい -TSUDOI-

校歌をBGMに杯重ねる

五城目支部

昨年11月30日、五城目支部は同町の割烹松竹で懇親会を開催した。会員18人が出席、豊口会長と高橋校長から挨拶をいただき、斉藤正寧氏（昭和35卒）の乾杯で懇親会に入った。140周年のCDに収まる校歌、校友会歌がBGMで流れる中、杯を重ね懇親を深めた。

最後に元応援団員の小森幸臣氏（昭和42卒）の指揮のもと、校歌を高らかに斉唱して盛会裏に終了した。

（昭和44卒　菅原孝次郎 記）

現役学生の内定報告も

近畿支部

平成25年度近畿支部総会が昨年11月9日、大阪梅田の大阪弥生会館で開催された。総会は同窓会から高橋副会長、佐藤事務局長代行を迎え40人の出席で行われた。任期満了に伴う役員改選が行われ、支部長に鈴木信（昭和42卒）、幹事長に藤田誠(昭和47卒）の各氏を選出した。

懇親会は県人会の畠山会長、僚校同窓会代表の方々にもご参加いただき、総勢46人の宴は渡邉良宏顧問（昭和20④卒）の発声による乾杯で始まった。お酒が入るとともに懇談の輪が広がり、昨年京大に入学した2人の現役学生を含む5人の初参加者の挨拶、同志社大4年高橋界氏(平成21卒）の就職内定報告もあり大いに盛り上がった。また、同氏が今回初参加の同志社大教授宮庄哲夫氏（昭和38卒）の講義を受けていたことが判明するなど話題は尽きなかった。

楽しい宴も予定の2時間が瞬く間に経過し、最後に前応援団長の前述京大生堀内幸之助氏（平成25卒）のリードで校歌を斉唱、来年の再会を約束して散会となった。

（鈴木　信 記）

“生涯青春”の喜寿祝う

秋高31会

「喜寿を祝う秋高31会」は昨年11月8日、秋田市の大町ビルで開催しました。畑澤、山谷両恩師にご列席いただき、50人（県外7人、女性8人）の同期生が参集、100人を超えた物故者に黙とうを捧げ、校歌を5番まで斉唱しました。

町田睿会長の挨拶、両恩師のご挨拶、六つのテーブルを行き交っての談笑で瞬く間の120分。続く2次会には約30人が参加して、フロアで踊るやら、カラオケで歌うやらで、これまたあっという間の90分。最後はホールの中央で全員輪になって「高校三年生」の大合唱で、生涯青春の77歳の若者たちの宴はお開きとなりました。

（松野　厚 記）

恒例の参加者近況報告

大館支部

平成25年度の大館支部総会は昨年12月11日、北秋くらぶで例年どおり行われました。高島副会長、高橋校長、片岡教頭の3人の来賓を含め総勢29人の参加者があり盛会となりました。

今年度は2人の会員の冥福を祈るとともに、伊藤碩彦支部長の県文化功労者表彰のお祝いもあり盛りだくさんの内容となりました。恒例の各自近況報告では昭和の卒業生が多かったせいか含蓄のある報告が目立ちました。最後に校歌を斉唱、エールを交換して来年の再会を申し合わせ散会となりました。　（昭和51卒　宮越　順 記）